



総務部危機管理課

電話:082-420-0400



体感型防災イベント 「東広島みらいぼうさいアドベンチャー」の開催

1 概要

令和8年熊本地震や令和8年8月千葉豪雨など、全国各地で災害が相次ぎ、防災への重要性が改めて認識されている。一方、地域防災活動の担い手不足や訓練参加者の固定化が課題となっており、特に次世代を担う子どもや若い世代への防災意識の醸成が求められている。

こうした中、本市は、市公式LINE防災メニューの運用や総合防災訓練の実施のほか、市内小学校への広島県キッズ防災士認定講座の受講促進や防災グッズの配布等を通じて、自助・共助の重要性の理解促進を図っている。

この度、更なる自助意識の醸成を図るため、「子どもから始まる防災、家庭へ広がる防災」をコンセプトとした体感型防災イベント「東広島みらいぼうさいアドベンチャー」を本市で初めて開催する。

2 東広島みらいぼうさいアドベンチャー

(1) 防災アトラクション

大規模災害の発生を想定し、参加者が仲間や家族と協力しながら、制限時間内にさまざまな防災ミッションに挑戦し、安全な避難を目指す体感型イベント。

災害時を再現した臨場感のある演出の中で、楽しみながら防災について学び、判断力や協力する力を養う。また、子どもから大人まで幅広い世代が防災を身近に感じるきっかけを創出し、家庭での防災対話や地域防災訓練への参加促進、将来の地域防災の担い手育成につなげていく。

(ア) 日 時 令和8年12月5日(土) ①10:00～11:30 ②12:30～14:00 ③15:00～16:30

(イ) 場 所 東広島運動公園 体育館サブアリーナ

(ウ) 募集人数 ①、②、③の各回ともに定員150名(合計450名)

※参加料無料 ※先着順:定員になり次第受付終了

(エ) 参加対象 主に小学生とその保護者等(東広島市内在住・在学・在勤の人どなたでも)

※推奨参加人数は1組2～5人(1人でも可)、小学3年生以下の参加者は保護者同伴

(オ) 申込開始 令和8年11月8日(日)10:00から

(2) その他(防災ワークショップなど)

東広島運動公園体育館メインアリーナ等において、防災関連企業による防災イベントを同時開催。
防災用品のブース出展や重機体験などを実施予定(事前予約不要)

3 期待する効果

- (1) 若年層や防災に関心の薄い層の防災意識の向上
- (2) 家庭内での防災対話や備えの促進
- (3) 地域防災活動への参加意欲の向上と将来の担い手意識の醸成

35都道府県採用、累計約10万人動員

防災教育×脱出ゲーム

防災アトラクションの流れ

※下記の流れは、『おおまかな流れ』となり、実際は会場及び開催状況により変更となる場合があります。



ルール説明

防災の基本である「自助」「共助」についてのレクチャーを行い、目的意識を高めます。



防災アトラクション 本編

第1ステージに移動後、大型スクリーンより、災害発生のニュース報道が流れ目的を把握。仲間と共に、避難準備品ミッションや避難行動ミッションなどをクリアし、制限時間内に安全確保(脱出成功)を目指します。



最終レクチャー

ここで、振り返りシートを使い、防災知識を深めていく、最も重要な時間となります。

※詳細は10月下旬頃に、市ホームページで公開します

URL: <https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/bosai/3/osirase/46291.html>



■ 総合防災訓練 ■

自助・共助・公助の役割の認識を深め、市民及び各防災関係機関が連携を強化するため、実際の災害対応に即した形による各地域分散型の総合防災訓練を開催する。

(1) 日 時 令和8年10月24日(土) 9:00~12:00

(2) 場所及び訓練内容

① 消防局

救助訓練、救出訓練、消火訓練等

② 道の駅湖畔の里福富

陸上自衛隊渡河ボートによる救助訓練

広島県防災航空隊ヘリコプターによる空中消火訓練

③ 安芸津町(大田及び大芝島)

国交省巡視艇及びドローンによる物資輸送訓練

④ 各地域拠点施設

避難所開設運営訓練、水防訓練、初期消火訓練、応急救護訓練等

※地域により訓練内容が異なる

※詳細は市ホームページをご覧ください

URL: <https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/soshiki/somu/1/33016.html>

